

まちかど ネットワーク

お便りください

このコーナーは、皆さんの地域の話題を中心にお届けします。

お便りや出来事を広報広聴課☎51-0123内線2822へお寄せください。

市長への 手紙から

SF商法を被害が出る前に 取り締まっ

無料で物を配り、催眠状態で高額商品を売りつけるSF商法。被害が後を絶ちません。今回は、市政モニター村田暁美さん（鈴川中町）の「SF商法の取り締まり」についてです。

〈市長への手紙〉

先日、私たちの町内の近くで、車庫を借りきってSF商法を行っているのを見かけました。

本当は無料配布の物につられるのが悪いのですが、中にはそんな人ばかりではないと思われま

私が見かけた人たちは、若い人

四・五人に両側から挟み込まれ、黙って通り抜けられる状態ではありませんでした。特にお年寄りがねらわれていたようでした。

消費生活センター相談室は、悪徳商法に引っかけた場合の相談のようですが、強引な商法を見かけた場合、通報などで警察では取り締まってもらえないでしょうか。

どしどし情報提供を

〈市長の答え〉

御指摘のとおり、最近の相談の中でお年寄りをねらったSF商法に関する件数がふえています。



村田暁美さん

センターでは、相談の受付・処理はもちろんのことですが、それ以前に、悪徳商法の情報が入ると

実態を調査し、市の関係課と連絡をとりながら、町内会・老人クラブ等へ公会堂の貸し出し、会場への出入りについて注意を呼びかけるなどの指導を行っています。

また、警察とも常に連携を持ち、取り締まりを依頼するなど、消費者保護に努めています。強引な商法でお年寄りが困っているときなど、警察署の防犯少年課へ通報していただければ、警察の立場で処理していただくことができます。情報提供をぜひお願いします。

〈SF商法〉 主としてお年寄りをねらった悪徳商法。まず日用雑貨品を「無料」「格安で販売」などと書いたチラシを配って人を集めます。初めはチラシどおりに、矢継ぎ早に品物を出し、手を挙げさせて客に渡します。これを、何度か繰り返し、「タダ」「安い」という観念を植えつけたところで、高額商品を売りつけます。

わいわい広場

中学生が一斉美化活動



▷近藤君(左)と吉野さん(右)

「魅せろ、我らの中学生パワ―」をスローガンに、十二月十一日、市内十四校の中学生が午後二時から一斉に町の美化活動を行います。

鷹岡中二年の近藤秀俊君と吉野明日香さんは、生徒代表として各校と連携をとり、活動を進めてきました。一人は「空き缶を拾うことで、捨てなくなるのでは。また、中学生同士の連帯感も生まれると思います」と元氣いっぱい。

農林業調査を二十五年



渡辺光雄さん

厚原東の渡辺光雄さん(六十八歳)は、十二月十一日、世界農林業センサス功労者として農林水産大臣表彰を受けます。

農林業センサスは、農林業の現状を把握する大切な調査で、五年に一度行われています。渡辺さんは昭和四十年から六回連続して調査に従事し、優秀な結果を残したのはもちろん、他の調査員の指導的役割を果たしてきました。「農家の形態も随分変わったなあ」と二十五年を振り返って一言。

テニスで輝かしい成績



日置映正君

福岡県で行われた国体のテニス少年男子で、静岡県を二十一年ぶり二度目の優勝に導いた日置映正君(中桁・日大三島高二年)。

ことしは、全国選抜室内ジュニア優勝、全日本選手権二位など輝かしい成績を上げ、六月にはイギリスのウィンブルドン選手権ジュニアの部にも参加しました。攻撃的なテニスが身の上で「どこまでやっても完成がない」とテニスの魅力を語ります。来年は慶応大学へ進む予定。中央での活躍が期待されます。